

## 2. 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム ゆいの家  
作成日 令和 1年 5月 15日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	認知症の方々に接する際の言葉かけが、適して無い場合が、時々あり利用者様の機嫌を損ねてしまい活動に支障きたす場合がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>全スタッフの声かけ支援が適正な表現になり利用者様が和やかに暮らせる。</li> <li>利用者様が、生き生きと暮らせる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症に対する知識向上を目指し、関連研修会(島内外)に参加できるよう情報の確保</li> <li>意志決定などしやすい雰囲気作りを行う。</li> </ul>	半年
2	49	利用者様のBPSDの出現によって、介護者のマンツーマン支援が必要な事が多く人手が足りず外出がなかなか困難な時が多い	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者様が希望出される場所への外出支援が定期的実施できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃の支援の中で利用者様が希望される外出場所をスタッフが把握できるよう記録行う</li> <li>実施記録簿作成(月末振り返り行う)</li> <li>外出時のボランティア要請行う(地域の方々の協力体制整える)</li> </ul>	半年
3	19	面会に来られる家族が固定されつつある為、家族との絆が、薄くなる利用者様が出て来た。支援効果にも影響あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の方々が足を運びやすい企画を立てる事により、面会の機会が増える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月1回の家族便りの内容を見直し、家族とスタッフで行える奉仕作業の日等設ける</li> <li>茶話会など企画する</li> </ul>	1年
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。